ひろかだより

第363号
令和4年10月17日
発　行
弘果 弘前中央青果株式会社
TEL 0172-27-5511
弘果

弘果中生種りんご競売の様子

中生種「早生ふじ系」「トキ」食味良く活発な取引

当社と津軽りんご市場に於いて9月下旬から、中生種「早生ふじ系」「トキ」の本格的な販売が始まりました。

「早生ふじ系」について、生産面では順調な生育で、肥大も良く推移しましたが、8月から9月にかけて雨の日が多かった影響により、ツル割れが多く発生しました。また、9月は夜温が高く、台風の接近もあり、着色管理が遅れたことで収穫も遅れました。販売面では、ヤケ果、ツル割れが多いものの、小玉を中心に引き合いが強く、堅調な販売となりました。

「トキ」について、生産面では順調に生育し、販売面では、適期収穫を徹底した生産者の皆様の努力により、食味が良好に仕上がったことから海外からの引き合いが強く、大玉を中心に堅調な取引となりました。

当社の取扱い（10月13日までの累計）は、「早生ふじ系」が数量31万2千箱（前年比108.0%）平均単価3941円（同85.7%）、「トキ」が数量19万9千箱（前年比117.5%）平均単価3332円（同95.6%）となりました。津軽りんご市場の取扱い（10月13日までの累計）は、「早生ふじ系」が数量17万箱（前年比104.8%）平均単価3687円（同83.1%）、「トキ」が数量9万4千箱（前年比124.6%）平均単価3191円（同94.2%）となりました。

津軽りんご市場中生種りんご競売の様子

「ジョナゴールド」等、中生種の出荷もピークを迎え、これから「王林」「ふじ」等、晩生種の出荷が本格化します。業者のCA及び普通冷蔵品仕入れも本格化しますので、味にバラつきのない美味しいりんごの収穫に向けて適期収穫を心掛け、選果の徹底に努めましょう。

弘果りんご部 津軽りんご市場 臨時営業日のお知らせ

10月30日（日）
11月13日（日）

精算窓口支払時間延長のお知らせ

【期間】10月24日(月)～11月11日(金)

弘果精算所	津軽りんご市場精算所
6：30～18：00	8：00～18：00

土曜日・市場休業日・臨時営業日
精算所は休みです

りんご集荷場 営業時間のお知らせ

弘果
【期間】11月30日まで
【時間】午前10時～午後6時
【休み】休市日の前日

大鰐集荷場	080-3149-3657
十面沢集荷場	080-4411-8759
平賀集荷場	080-5224-7684
鬼沢集荷場	090-2988-2855
小沢集荷場	090-7529-3736
目屋集荷場	070-2022-1905
岩木集荷場	090-1398-1415
浪岡集荷場	080-1833-1461

10月7日(金)～11月21日(月)まで
秋田県北集荷場 080-5849-9648
秋田県鹿角市十和田錦木山谷1-8
【時間】午後1時～午後6時

津軽市場
【期間】11月25日頃まで
【休み】休市日の前日

午前9時～午後6時
五所川原集荷場 0173-29-3343

午前10時～午後6時
鶴田集荷場 080-5744-5050
鯵ケ沢集荷場 080-5744-5048

晩生種の収穫・出荷についてのお願い

雨の日の収穫は、泥水の付着に注意し、土壌菌の被害果を出さないように努めましょう。

「王林」などの黄色系品種は、特にオセやキズがつきやすいので、取扱いには十分に注意しましょう。

荷下しの際は、上段と下段の差が無いようにお願いします。

選果の際は、各等級品とも上面と箱底の品質が同じになるようにお願いします。

木箱、コンテナ共に、三段積みを行う際は、下図のように組んでお願いします。

弘前総合地方卸売市場内業務等の制限について（10/13現在）

入場者	運送会社・取引業者・生産者・一般のお客様	消毒・マスク着用（常時）
競売	セリ人	消毒・検温・マスク着用（常時）
	買参人	人数制限（競売1ヶ所につき1買参人あたり1名のみの参加） 消毒・検温・マスク着用（常時）
	視察・見学	消毒・検温・マスク着用（常時） 2週間前に申請・状況を勘案し判断

市場内業務等の制限は
状況に応じて更新されますので、
詳しくはHPをご確認ください

弘果　津軽市場

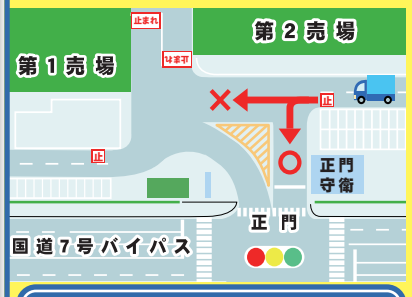
徹底 徐行運転・安全確認

りんごの最盛期は、場内がトラックやフォークリフトなどで大変混雑します。

市場構内は徐行運転、運転中の携帯電話不使用を心がけ、十分に安全を確認し運転事故防止にご協力をお願いします。

また、りんご運搬車両の積載量を守り、荷物へのロープ掛けを徹底しましょう。

弘果市場内交通について



弘果東門	開閉時間延長
営業日	5：00～20：00
休市日前日	5：00～18：00
休市日	12：00～20：00

☆市場内は制限速度20km/hとします。

☆「止まれ」が明記されている箇所では、必ず一時停止をしてください。

☆駐車枠以外は駐車禁止です。

☆第2卸売場西側から第1卸売場方向へ向かう際は、左折のみとなります。（図参照）

☆また、繁忙期は東門の開閉時間が延長になっております。十分に気を付けて走行してください。

今が旬 ブロッコリー

六ケ所村倉内にある藤谷園芸では、ブロッコリーの収穫作業がピークを迎えています。春作と秋作で合計3ヘクタールを栽培しており、その他にも広大な土地でキャベツ、大根、白菜、にんじん、カリフラワーなどを栽培しています。

今年は5月に播種、6月末から定植を行い、8月末から収穫が始まりました。代表取締役の藤谷健さんは今年のブロッコリー栽培について「夏場の猛暑が影響して、大変な時期もありました。これから持ち直して、質の良く立派なブロッコリーを出荷していきたい」と意気込んでいました。また、ブロッコリーの他にも多品目の栽培をしており、「品目をひとつに絞るのではなく、たくさんの品目を栽培し輪作体系を整えて、持続可能な農業を体現していきたいと考えています。来年は大根の作付面積を増やし、また一歩目標に向けて進みたい」と意欲的に話していました。

広大なブロッコリー畑と収穫したブロッコリー

ブロッコリーの収穫、出荷は12月中旬頃まで続きます。

旬を迎えたブロッコリーの美味しい調理法は、当社ホームページの、旬の食材でつくるおすすめレシピ「ひろかごはん」で公開しておりますので、是非ともご活用ください。

ひろかごはんQRコード

農業の未来を拓く！新規就農者

葛西 敬子（のりこ）さん(45)

農業に大きな夢と希望を抱いて就農した人にスポットを当て紹介します。農業の未来を切り開く就農者を弘果グループは応援します。

【園地所在地】 藤崎町中野目

【作付状況】 ミニトマト・ハウス7棟（350坪）、スナップエンドウ・ハウス2棟（100坪）、シャインマスカット・40アール

【就農年】 2022年

【きっかけ】 介護職のかたわら、休日は知人の紹介でミニトマト栽培の手伝いをしていました。農作業は苦ではなく、むしろトマトが成長していく様子が楽しく、こちらが天職ではないかと思うくらいでした。そして、私が楽しそうに仕事をしている様子を見てきた知人からの後押しもあり、本格的な就農を考えるようになりました。そして農地を探していた矢先、現在地の中古のハウスと園地の購入を勧められ、好条件が揃ったのを機に就農しました。

【現在】 就農初年で、想定したよりも作業が計画的に進まないことが多く、収穫、出荷に影響が出たこともありました。しかし、それをつらいと思ったことはなく、むしろ改善すべき点を考えていることが楽しく、家に居てもトマト関連の動画を観ている等、仕事に没頭している現在が充実しています。また、弘果の勧めで定植したシャインマスカットの未来に大きな期待を寄せ、日々栽培管理に励んでいます。

【夢・展望】 現在の栽培品目でしっかりとした基盤を構築し、経営を安定させていきたい。その先には、消費者のニーズに応じた栽培品目を取り入れる等、経営規模拡大をイメージしています。

【座右の銘】 「料理は食べる人の立場になって作る」料理の鉄人として有名な和食料理人、道場六三郎氏の言葉です。私は料理が趣味で、この言葉を知り感銘を受けました。今の仕事も同様で、生産者の先には必ず消費者がいます。私が作った農産物を美味しく食べていただくため、常にベストを尽くしていきます。

大粒な実りに大きな期待

当社オリジナルブランド「つがりあん」シャインマスカットは、高品質を付加価値としてブランド力を高め、価格向上に繋げることを目的に、出荷基準等を設けてクリアしたものを商品化しています。

黒石市小屋敷の猪股和弘さんは、3棟のハウス（約150坪）でシャインマスカットを栽培しています。定植から3年が経ち、本格的な出荷の年を迎え、当社の収穫判定を経て10月上旬から収穫が始まり、中旬頃まで行われる予定です。

猪股さんは今年の生育について「着果にバラつきがあり、降雨が続いた影響で実割れ等もありましたが、全体的に粒揃いも良く、糖度も上がり、良く仕上がったと思います」と話し、今後の収穫、出荷について「品質への信頼でブランド力が向上している『つがりあん』での出荷を目指しています。高単価取引が生産者のモチベーション向上にも繋がるので、厳しい基準をクリアできるように良品物生産に努めたいです」と話していました。

本格的な出荷に向け品質を確認する猪股さん

売れっこメールサービス登録受付中

弘果、津軽りんご市場で実施している「売れっこメール」は、販売された商品の値段を、その日のうちに生産者の皆様の携帯電話等へメールで送信するサービスです。

希望される方は携帯電話等をご持参の上、各社精算所までお越しください。

市況の電話によるお問い合わせは、伝票番号を確認いたしますので、お手元に必ず荷受書をご用意ください。

津軽りんご市場監査役野呂洋氏 買参人と競技者の二刀流

津軽りんご市場で監査役を務める山祐野呂商店会長の野呂洋さん(79)が9月8日、秋田県で開催された、ウエイトリフティング全日本マスターズ選手権男子80歳の部に出場し初優勝しました。

青森県ウエイトリフティング協会会長としての顔も持つ野呂さんは、19歳から競技を始め、県民体育大会で優勝するなど活躍しました。しかし29歳の時、仕事中の怪我がもとで競技継続を断念しましたが、45年後の74歳の時に、協会長として視察先でバーベルに触れた際、感覚がよみがえったことがきっかけで競技を再開しました。

今回の大会も怪我との闘いで、本調子ではなかったと話していた野呂さんは「全日本の連覇と世界大会のワールドマスターズ出場に向け、身体が許す限り競技を続けていきたい」と今後の目標を掲げていました。

初優勝に歓喜する野呂さん

new
弘果コスモ保険サービスではカーリースの紹介業務をはじめました

取扱保険種類
【損害保険】
自動車、火災、傷害（生産者傷害保険含む）、賠償責任、自賠責
【生命保険】
医療、がん、死亡等

取扱保険会社
【損保保険】
東京海上日動
損保ジャパン
あいおいニッセイ同和
【生命保険】
東京海上日動あんしん生命
三井住友海上あいおい生命
エヌエヌ生命
日本生命

保険の見直し・プランのご提案など
お気軽にご相談ください
弘果コスモ保険サービス㈱
TEL 0172-29-3553/FAX 0172-27-3411